

広がる可能性 **55歳**からの起業

第6回 **東京シニア** 2025
ビジネスグランプリ

FINAL
ファイナル

東京シニアビジネスグランプリとは

東京シニアビジネスグランプリは、シニア層の起業に向けた後押しを行うために令和元年度から開催している55歳以上限定のビジネスプランコンテストです。

応募資格

東京都内で創業予定または創業5年未満の55歳以上

最優秀賞

100万円

優秀賞

50万円

奨励賞

30万円

※各1名以内

さらに!

**ファイナリスト全員に
起業支援資金**

100万円のチャンス

※起業支援資金の交付は、別途実施する審査を通過することが条件となります。
審査は、公社指定期日までに都内で法人登記すること等、一定の要件があります。

詳細は公式ホームページから

東京シニアビジネスグランプリ



プログラム

【 第1部 ファイナリスト プレゼンテーション 】

13:30 オープニング

13:40 ファイナリスト プレゼンテーション

オーディエンス賞投票

右の QR コードをスマートフォン等で
読み取りご投票ください



【 第2部 シニア起業家による講演/表彰式 】

15:45 シニア起業家による講演

“第二の現役”が社会を変える! シニア起業家の挑戦

シニア起業家 佐藤 修一 氏 × モデレーター 青木 源太 氏

住む地域や年齢で制限されるサービスを、どこでも・誰でも安心して受けられる持続可能な社会を目指し、シニア起業を果たした佐藤氏。シニアならではの知見と行動力で社会問題を解決していく原動力と挑戦の意義を伺います。

佐藤 修一 氏
プロフィール



自身の経験に基づいた豊富な知識とシニアの視点から社会課題解決に挑む起業家。コンプラス株式会社取締役。

青木 源太 氏
プロフィール



愛知県岡崎市出身。元日本テレビアナウンサーで「旬感LIVE とれたてっ!」メイン MC として活躍中。

16:55 表彰式

finalists

01

ボードナビゲーター～基板調達のDXツール

大川 健一 さん

事業内容

製造業の購買業務におけるサプライヤー探しの悩みを解消する DX ツールを提供します。中国・アジアの優良なプリント基板サプライヤーを複数提案し、瞬間見積もりや試作発注など効率的な選定を実現します。



Profile

大手電子機器メーカーで11年間、開発購買を担当。技術と調達の双方を担う「エンジニアリングソーサー」。

シニア起業のきっかけ

定年退職をきっかけに、前職で築いた中国・アジアのサプライヤーとの人脈やノウハウを有意義に活用し DX ツールにて Web 提供する事業を立ち上げました。サプライヤー選定の効率化から日本の電子産業を支援します。

finalists

02

フレイル予防支援AIプラットフォーム

大槻 知史 さん

事業内容

非接触・非装着・非カメラ方式で高齢者の日常生活動作をモニターする、壁貼型見守りセンサーの開発・販売事業です。プライバシー性に優れ、尊厳と自立を支えた独自の技術で孤立死防止や介護負担の軽減を実現します。



Profile

銀行でエンジニアとして従事後、他分野で先端技術開発を経験。シニア AI エンジニアの「爺テック」を標榜。

シニア起業のきっかけ

見守りシステムを導入していたにもかかわらず、独居母の転倒事故を発見できなかった経験から既存システムの限界を痛感し、見守るだけでなくフレイルの早期発見を可能にするシステムを創るために起業しました。

finalists

03

次世代半導体用ダイヤモンド基板開発

小関 智昭 さん

事業内容

超電導用ダイヤモンド電極の開発・製造・販売を行っています。今後は、放射線・量子センサーやパワー半導体用のダイヤモンド基板を開発・製造・販売する予定です。



Profile

京大、ウォートンMBA卒。外資系投資銀行、GE、ニコン等で財務責任者を歴任し、2021年に(株)VISION IVを設立。

シニア起業のきっかけ

妻との結婚記念品で人工ダイヤを知り当初は宝石ビジネスを検討していましたが、相談会や研究者との出会いを経て、エネルギー問題解決に貢献するため、半導体や電極用のダイヤモンド基板開発へ大きく舵を切りました。

finalists

04

腰痛&ストレートネック対策ベッド製造販売

篠崎 謙吾 さん

事業内容

枕が不要で体圧分散に優れる薄型ウォーターマットレスを製造・販売しています。腰痛やストレートネックに効果のあるマットレスをサブスクリプション形式で提供し、定期的な効能の検証や調整で症状改善に貢献します。



Profile

前職では研究、企画、新規事業開発を担当。定年退職後、健康器具製造販売を行う(同)XEPHYを設立。

シニア起業のきっかけ

自分自身が高齢者の仲間入りをしていく中で、定年退職を機に、これまでのエンジニアやプランナー、社会貢献活動での経験や知見を活かし、高齢化社会や健康に不安を抱えている人の役に立ちたいと考え創業しました。

finalists

05

指先から始まる日本。和柄ネイルシール

菅井 由美 さん

事業内容

日本の伝統模様を現代的にアレンジした和柄ネイルシール・ネイルチップ・タトゥーシールを企画・販売しています。日本製ならではの高品質と爪に優しい素材を使用し、観光客向けギフトとしても高い評価を得ています。



Profile

未経験からネイルの基礎資格を学び、和柄ブランド「LUNAKA」を立ち上げ、日本文化を世界へ発信する起業家。

シニア起業のきっかけ

自身がネイル体験で日常に輝きをもたらすことを実感した経験から、心を明るくするセルフケア商品を届けたい思いで起業しました。日本文化と美容を融合し、海外市場を視野に事業を展開しています。

finalists

06

マイクロガレージ:都市型バイクガレージ

千田 明生 さん

事業内容

バイクを自在に動かせる「匠の手仕上げスタンド 360」を活用したコンパクトなガレージの開発・製造・販売事業です。都市部での保管、用品収納、防犯問題を解決し、バイク愛好家の豊かなバイクライフを実現します。



Profile

センダ技研 CEO。幼少期にバイクと運命の出会いをした。クラファン 1515% 達成の実績を持つ還暦起業家。

シニア起業のきっかけ

二輪開発技術者として 35年間培った知見を活かし、人生の集大成として還暦で起業を決意しました。大好きなバイクの業界課題解決と、シニア職人の活躍の場を創出することで地域経済の活性化に貢献します。

finalists

07

やめたいのにやめられない行動からの脱却

谷原 宗之 さん

事業内容

依存症に苦しんでいる人に向けて無理なく脱却するための支援を行なっています。

1対1のオンラインカウンセリングや、企業に対してウェルビーイング経営の施策として禁煙サポート事業を行います。

シニア起業のきっかけ

50歳ごろから本来携わりたかった、心のケアを行う仕事をしたいという思いがコロナ禍をきっかけに強くなり起業しました。

この事業により、依存症という多くの問題を内包している社会の課題解決に貢献したいです。



Profile

哲学・宗教・心理学を学び、依存症専門病棟にて研究補助を行う。

趣味は音楽とスポーツ観戦。

finalists

08

障害者雇用でお困りの企業へのコンサル事業

田村 志穂 さん

事業内容

法律で義務付けられている障害者雇用において、採用方法がわからず多くの課題を抱える「企業側」を支援する事業です。戦力となる満足な障害者雇用ができるよう、企業の「わからない」に寄り添いサポートします。

シニア起業のきっかけ

前職にて、障害者雇用に消極的だった企業から、私の支援を通じて満足な雇用ができた嬉しい報せをいただくことに仕事の喜びを感じていました。退職後もその喜びを手放したくないと考え、起業を決意しました。



Profile

平成3年に就職し、「何くそ人生」が始まった。人や企業の喜ぶ姿が大きな幸せになっている。

finalists

09

災害に強い微生物発電装置の開発

樋口 貞春 さん

事業内容

微生物の代謝機能を活用して高効率な発電技術を導入した、固相化微生物発電装置の開発・製造・サービス提供をしています。災害時に電力供給可能なフェーズフリー電源として地域防災対策や環境負荷低減を実現します。



Profile

立教大学・大学院修了(理学博士)。国立研究所・米国大学・企業を経て、(株)Cell-Enを共同創業。

シニア起業のきっかけ

気象災害により電力供給が遮断され社会インフラに深刻な影響が出ている現場を見て、この課題を解決したいとの想いで起業しました。挑戦に年齢は関係ないと考えており、シニア起業であることは意識しませんでした。

finalists

10

認知症の記憶を呼び覚ます音楽×記事アプリ

藤田 博基 さん

事業内容

認知症の人が忘れていた「記憶の音楽」をAIにより掘り起こし、音楽と画像を簡単に再生できるタブレットアプリの開発を行っています。脳への刺激により不穏状態や自律機能を改善し介護者の負担も軽減します。



Profile

(株)電通で21年間勤務の後、両親の介護のため退職。音楽アプリ事業を経て、本事業のため新会社を設立。

シニア起業のきっかけ

両親の介護で、私のことが分からなくなる姿に何度も苦しみました。「大好きだった音楽で重度認知症の自我が戻る」という海外のドキュメンタリーに衝撃を受け、認知症の人と介護者を笑顔にしたいと考え起業しました。

審査員

審査項目

- 1 経営理念・ビジョンの明確さ
- 2 ビジネスモデルの実現性・収益性
- 3 市場の理解度
- 4 計画の妥当性
- 5 プレゼンテーション力



審査員長

各務 茂夫 氏

開志専門職大学 学長
東京大学 特命教授 名誉教授



高橋 ゆき 氏

株式会社ベアーズ
取締役副社長



山口 里美 氏

株式会社グランサクシード
代表取締役



小平 和良 氏

株式会社日経 BP
メディアマーケティング担当補佐
日経トップリーダー元編集長



畑山 貴久 氏

株式会社日本政策金融公庫
国民生活事業本部
東京創業支援センター所長

イベント終了後、右のQRコードより
アンケートへのご協力をお願いします。



主 催  公益財団法人 東京都中小企業振興公社

後 援

東京信用保証協会
一般社団法人東京都中小企業診断士協会
株式会社日本政策金融公庫

お問い合わせ >>> [メール: info_jmk@55-bgp.jp](mailto:info_jmk@55-bgp.jp)

東京シニアビジネスグランプリ事務局(受託事業者:(株)日広通信社)
電話:03-3233-8385

《受付》9:30 ~ 17:00 (土・日・祝除く)

